

(PD(腹膜透析)カテーテル挿入 従来法) で入院をされる 様へ



担当医師



看護師

| 月日  | ( / )   | ( / )  | ( / )   | ( / )   | ( / )  |  |
|---|---|--|---|---|--|--|
| 経過  | 入院日～手術前日  | 手術前  | 手術後   | 術後1日目   | 術後2日～退院まで  | 退院   |
| <b>薬と点滴</b><br>     | 現在内服している薬があれば看護師にお渡しください。確認いたします。   | 服用する薬について看護師がご説明いたします。   | 手術終了後は翌朝まで点滴があります。  | 抗生剤の点滴があります。  | 抗生剤の点滴があります。これで点滴は終了となり、針を抜きます。                                |  |
| <b>検査・処置</b><br>    | 腹部に医師がマジックで印をつけます。下剤を内服していただきます。  | 浣腸を行います。   |   | 医師が創部の診察を行います。腹部レントゲンがあります。                             |  | 外来の時に抜糸いたします。  |
| <b>食事</b><br>       |   | 1日食事はとれません。  | 手術後4時間より内服のみ飲水が可能となります。   | 朝食から食事をとっていただけます。                                       |  |  |
| <b>行動</b><br>      | 特に制限はありません。手術前日にはシャワー浴を行います。  | 入れ歯や指輪などすべての装身具を外してください。手術室へは看護師と一緒に向かいます。弾性ストッキングを着用していただきます。 | 帰室してから翌朝まではベッド上で安静に過ごしていただけます。医師の許可が出てから歩けるようになります。また歩けることを確認したら尿の管が抜けます。 | 早期に動いていただくことで合併症の予防となります。創部を防水テープで保護すればシャワーのみ可能です。      | 抜糸するまで入浴はできません。術後1週間より出口部のテープを除去しシャワーが可能です。出口部はガーゼで保護します。      |  |
| <b>ご説明、看護</b><br> | 入院までの経過や連絡先などについてお話を伺い、病棟内のご案内をいたします。手術の流れについて説明します。術後すぐにPDが始まりますので流れの説明や観察点、準備していただく物品について説明いたします。 |  |   | PDの手技、生活管理についてご説明いたします。出口部の観察方法とケアの手順や必要物品についてご説明いたします。 | 退院前にPD外来オリエンテーションを受けていただきます。必要物品をお渡しします。(ガーゼ・テープ、ラパック、排液用スピッツ) | 発熱、腹痛や排液の混濁、色調の変化などがありましたら外来日を待たずに受診してください。<br><br>次回の外来予約は( 月 日)です。 |

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ることがあります。

注2) 入院期間については、現時点で予測されるものです。